

大和市市民活動推進補助金 応募用紙

18年 5月 26日

大和市長 あて

申請者 住所 大和市上和田1777

団体名及び代表者名(個人の場合は氏名)

やまとケナフの会

会長 長谷川 富美子

次のとおり応募します。

事務局転載

1 . 申請内容

(1)補助金の区分	(どちらかを で囲んでください) 1 . めばえ 2 . はぐくみ
(2)事業の名称	ロハス(LOHAS)推進事業
(3)希望する補助金の額	200,000 円 【上限額:めばえ 50,000 円 上限額:はぐくみ 200,000 円】

2 . 市民活動推進補助金で実施したい事業内容

(1)事業期間	18年 7月 1日 ~ 19年 3月 31日
(2)事業の実施体制	活動場所 主に大和市内 その他()
	拠点となる場所 大和市内 その他() 無し
実施したい事業の活動場所、活動の拠点、その他事業に協力される人、団体を記載してください。	(実際に事業に携わる人、協力団体など) 大和市民活動センターに登録の環境団体にも声をかける。
(3)事業の目的	心と体の健康に気を配り、自分にできる範囲で地球環境に配慮しながら、自分にあったロハススタイルを見つけ実践する。
補助金で実施したい、事業の目的を具体的に記載してください。	より多くの大和市民にロハスを推進するため、講師を呼び講習会を行う。

<p>(4) 事業の内容</p> <p>補助金で実施したい、事業内容について なぜ、この事業を実施したいのか？ どんな課題を改善するために事業を実施したいのか？ などをふまえ、具体的に事業内容を記載してください。 さらに、事業の先駆性、発展性、新しいアイデア・工夫などもわかりやすく、記載してください。</p> <p>「はぐくみ」申請の場合 これまでの活動をどう充実、発展させていくのかがわかるように記載してください。</p>	<p>対象者 主に大和市民 その他()</p> <p>(事業実施の意欲・課題改善・具体的な事業内容) LOHAS とは、Lifestyle <u>s</u> Of Health And Sustainability の略。 「健康と持続可能な社会に配慮したライフスタイル」1998年、アメリカで導き出されたライフスタイルが元になっており、日本には2002年紹介され、使われ始めた。 これまで言われてきたエコロジーとの違いは、環境保護のために我慢して生活するのではなく、より環境負荷の少ないものを選んで自分自身も快適に過ごそうとする姿勢にある。 当会もこの考えを取り入れ、勉強会を行って行く中で、ケナフもロハス的な取組みの一つとして環境に対する意識がより高まってくれればと考える。 より多くの大和市民が講習会に参加し、「健康」と「地球環境」は、切り離せないものだという、ロハスなライフスタイルを推進していくことを事業内容としている。</p>												
<p>(5) スケジュール</p> <p>事業実施の具体的なスケジュールを記載してください。</p>	<table border="0"> <tr> <td>H18年7月～8月中旬</td> <td>ロハス勉強会の準備</td> </tr> <tr> <td>8月下旬</td> <td>第1回ロハス勉強会(やまとケナフの会内)</td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td>第2回ロハス勉強会(他環境団体へ呼びかけ)</td> </tr> <tr> <td>10月</td> <td>ロハス講習会(講師は日本においてロハスを推進している団体より招く。)</td> </tr> <tr> <td>10月又は11月</td> <td>ロハス懇親会(講習会参加者へ声かけ)</td> </tr> <tr> <td>12月～3月</td> <td>ロハスコミュニティ形成</td> </tr> </table>	H18年7月～8月中旬	ロハス勉強会の準備	8月下旬	第1回ロハス勉強会(やまとケナフの会内)	9月	第2回ロハス勉強会(他環境団体へ呼びかけ)	10月	ロハス講習会(講師は日本においてロハスを推進している団体より招く。)	10月又は11月	ロハス懇親会(講習会参加者へ声かけ)	12月～3月	ロハスコミュニティ形成
H18年7月～8月中旬	ロハス勉強会の準備												
8月下旬	第1回ロハス勉強会(やまとケナフの会内)												
9月	第2回ロハス勉強会(他環境団体へ呼びかけ)												
10月	ロハス講習会(講師は日本においてロハスを推進している団体より招く。)												
10月又は11月	ロハス懇親会(講習会参加者へ声かけ)												
12月～3月	ロハスコミュニティ形成												
<p>(7) 事業の効果</p> <p>事業を実施することで、誰に、地域に、どのような効果があるのか、具体的に記載してください。</p>	<p>ロハス講習会を大和市民対象に開くことにより、一人ひとりが自分にあった環境(ロハス)を実践し、心・体・地球に配慮しながら、環境負荷を減らすことができる。</p> <p>ロハスを一時的な流行で終わらせず、生活理念として定着効果をはかる。目先の利益より、10年後・100年後を見据え、過去に失ってきたものを、もう一度取り戻すことでもある。</p> <p>そして、この講習会によって、大和ロハスコミュニティが自発的に形成されるきっかけとしたい。</p>												

3. 市民活動推進補助金で実施したい事業の収支予算等

(1) 事業収支予算 収入には今回の市民活動推進補助金(補助希望額)を入れてください

収 入	項目	内容	金額(円)
	補助金	市民活動推進補助金	200,000
	活動費	やまとケナフの会予算より	50,000
	協賛金	協賛募集	150,000
	収入合計 (A)		
支 出	項目	内容	金額(円)
	講師謝礼	講習会の講師料	300,000
	資料コピー代	勉強会・講習会・交流会資料	20,000
	交流会費	会場費等	10,000
	講習会広報費	ポスター・チラシ(1500部)	45,000
	勉強会経費	参考書籍代・他団体の講習会等参加費	20,000
	雑費	講師打ち合わせ	5,000
	支出合計 (B)		
収支差額 (A) - (B)			0

(2) 無償分の積算内訳(金額換算)

ボランティアなど無償で提供された労力などを事業費に算入する場合は積算内訳を記入してください。

積 算 内 訳	項目	内容	金額(円)
	勉強会準備	会メンバー等 5h×5回×3人×@¥500	37,500
	講習会当日スタッフ	4h×10人×@¥500	20,000
	無償分合計(C)		

(3) 事業に要する経費合計

事業に要する経費合計 (B) + (C) = 457,500 円【アミカケ部分の金額の合計】

4 . 添付書類

(1)添付書類	活動実績書類 直近の収支決算書 団体の定款又は規約 及び役員名簿
---------	--

- 1 会報やちらし、報告書、新聞記事の写し等活動実績のわかる資料を添付してください。資料はA4の大きさにそろえてください。
- 2 「めばえ」で、これから活動をはじめるとの予定の場合は、記入及び活動実績書類の添付は不要です。

5 . 第 7 次総合計画上の体系

(1)第7次総合計画上の体系 補助金の事業が、第7次総合計画の基本計画でどの体系に属するのかをし、個別目標・達成された姿を記入してください	[基本計画1 まちづくり編] 1 - 1 やる気を活かせるまちをつくる 1 - 2 子どもが健やかに育つまちをつくる 1 - 3 安全に暮らせるまちをつくる 1 - 4 一人ひとりが大切にされるまちをつくる 1 - 5 人のつながりがあるまちをつくる ① - 6 次世代へ引き継げるまちをつくる	個別目標
		環境への負荷を減らす
		目標が達成された姿 環境に対する意識が高まっている。